

# 図書館通信

市貝町立図書館

〒321-3423

栃木県芳賀郡市貝町 市埜147

TEL 0285-68-4380

URL <http://www.library.ichikai.tochigi.jp/>

としょかんのひとりごと

検索

ブログは  
こちら

## 5月の催しもの

☆こどもの読書週間☆

4月23日(月)～5月12日(土)

標語:「はじまるよ!!本のカーニバル!!!」



おすすめの本を紹介して  
オリジナル缶バッジをもら  
おう!5種類あるよ!  
(読書週間期間中)

★こどもの読書週間イベント

～絵本のクイズ&ゲームに挑戦～

日時:5月3日(木) 14:00～14:45

場所:図書館1階おはなしコーナー

内容:スタッフによる読み聞かせ・絵本のクイズ・  
パズルゲーム

※小学生未満のお子様は親子参加でお願いします。

※参加者には参加賞をプレゼントします。

★ダンボの会のおはなし会★

日時:5月27日(日) 10:30～(50分程度)

場所:図書館1階おはなしコーナー

内容:絵本の読み聞かせ・手遊び・パネルシアター  
折り紙など幅広く楽しめます。

ツイッターでも  
情報配信中!



市貝町立図書館「いっとくん」

@ittokun\_ichikai



フリーマーケット実施するよ～♪

★出店者受付中★  
6/15まで

日時:6月30日(土) 9:30～12:30

場所:市貝図書館前通路

募集:10区画(1区画2m×2m程度)

※雨天中止

当日はクレープ屋さんも販売に来てくれる予定です。

古本リサイクル市

同日開催予定!!



※詳細は図書館までお問い合わせください。

問合せ先:市貝町立図書館 ☎68-4380



★館内空調冷暖房の切り替えについて★

5月17日(木)に館内空調を冷房仕様に切り替  
えます(終日)。以降は暖房が使えなくなります。  
梅雨の時期は寒暖の差が激しいので衣類等  
での調整をよろしくお願い致します。ご協力よろし  
くお願い致します。



## 図書館カレンダー

5月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

(■・・・休館日)

6月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

## 新着DVDコーナー開設

新着DVD紹介コーナーをカウンター前に開設しました。話題になった作品や名作など様々なジャンルのDVDを取り揃えております。

館内の視聴ブースでも視聴できます。是非本と一緒にご利用下さい。

### ..... 新着DVD .....

本能寺ホテル	ポニーキャニオン
はなちゃんのみそ汁	オデッサ・エンタテインメント
陽だまりの彼女	東宝株式会社
ザ・ウォーク	ソニーピクチャーズエンタテインメント
ミニオンズ	NBCユニバーサル・エンタテインメント



かりにきてね

## スタッフのおすすめ本

今月ご紹介するのは、山村早紀(著)「コンビニたそがれ堂」(児童書)と、「コンビニたそがれ堂セレクション」(一般書)です。

新生活の中、ちょっと一息付きたいこの時季、皆さんも、この不思議な物語の世界ををのぞいてみて下さい。



『コンビニたそがれ堂』  
ポプラ社 (児童書)



『コンビニたそがれ堂  
セレクション』  
ポプラ社(一般書)

～あらすじ～

風早の街で、本当に大切なものを探している人だけが必ずたどり着く不思議なコンビニ「たそがれ堂」。人の心に灯る優しさとそれを繋ぐ時間が織りなすファンタジー。

~~~~~  
その他にも、本屋大賞にもノミネートされた長編作品「桜風堂ものがたり」「百貨の魔法」も風早の街を舞台に、心に染み入る温かな物語となっています。



図書館では本の団体貸出を実施しています。

現在、町内小学校3校、幼保5施設、デイサービス3施設にお伺いしております。本はスタッフが心を込めて選書しておりますので、ぜひ、皆さんの読書の時間にご利用ください。

素敵な本に出会えますように。



## しょうちゃんのひとりごと

私は、日本レクリエーション協会という団体に所属していて、日ごろから遊びのことについていろいろと研究を重ねています。ある時、子どもの玩具についてスタッフたちと話し合ったことがありました。「子どもにとって最もよい玩具は何だろう」という話題になり、「真っ先にお勧めしたいのが既製品の玩具ではなく父母や祖父母の『手』と答えたいね」と、ひとりのスタッフから出ました。なるほど、今の若い夫婦はなんでもお金を出して買ってあげるといふ行動に出ますが、身近にもっと優れた玩具「手」というものがあつたのです。赤ちゃんの頬を突いたり、幼児の脇腹をくすぐったり、顔を隠して観音開きをすれば、世界で最も普及した玩具「いないいないばあ」の出来上がり。このような玩具は、世界のトップメーカーが束になつても作り出すことはできません。さらに、手は子どもの土踏まずを指で押さえることも、足をさすってあげることも、両手をつかんで足の曲げ伸ばしをすることもできるのです。祖父母の手が「マッサージ玩具」になるわけです。また、皮膚は子どもたちが最も心地よく感じるところでもあるのです。自由自在に動き、質の高い素材である祖父母の手は、まさに最高の玩具と思ひました。感心したね。

